

別表

1 標準評価項目による第三者評価の評価費用

福祉サービス種類	事業所の規模 (職員自己評価の規模)	利用者定員等 利用者調査の方法・規模	標準評価費用 (消費税を含む)
訪問介護	職員数：25名	利用者数：100名 アンケート	50万円程度
通所介護 (デイサービス)	職員数：10名	利用者数：30名 聞き取り：10名 アンケート	50万円程度
指定介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	職員数：50名	利用者数：100名 聞き取り：10名 アンケート	60万円程度
認知症対応型共同生活 介護 (認知症高齢者グループ ホーム)	職員数：16名	利用者数：18名 (2ユニット) 場面観察と家族アンケート 併用方式	50万円程度

\*見積もりは、事業所ごとに行う。

\*事業者との協議により実施する職員、利用者及び家族会への事前説明は評価費用に含むものとする。

\*事業者との協議により実施する職員に対する評価結果報告会は評価費用に含むものとする。

2 利用者調査とサービス項目を中心とした第三者評価の評価費用

福祉サービス種類	利用者調査の方法・規模	標準評価費用 (消費税を含む)
訪問介護、訪問入浴介護、通所介護(デイサービス)、 地域密着型通所介護、小規模多機能型居宅介護(介護 予防含む)等の高齢分野のサービス	アンケート方式 (通所系サービスでは、聞き 取り調査6名程度を含む)	40万円程度
認知症対応型通所介護及び認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)の高齢分野のサービス	場面観察と家族アンケート の併用方式	40万円程度
多機能型事業所、共同生活援助(グループホーム)等 の障害分野のサービス	アンケート方式 (通所系及び入所系サービ スでは、聞き取り調査6名 程度を含む)	40万円程度

\*見積もりは、事業所ごとに行う。

\*事業者との協議により実施する職員、利用者及び家族会への事前説明は評価費用に含むものとする。

\*事業者との協議により実施する職員に対する評価結果報告会は評価費用に含むものとする。

## 福祉サービス第三者評価の流れ

